

9月29日 全校朝会の話「学芸会がやってくる」

10月31日、11月1日の学芸会まで、あと1か月となりました。1年生から3年生のみなさんは、初めての学芸会ですね。これから、学芸会の練習をしていきますが、今日は、学芸会に向けてこんな風に練習するといよいよ、というお話をします。

学芸会は、舞台の上で、劇をする会です。ですから、普通にお話するのは、全く違う声の出し方をしないと、全然聞こえません。

まず、声のボリュームを上げます。声は、息を出すときに音を出しますので、息をたくさん吸って、たくさん出さなければ大きな音が出ません。おなかに手を当てて、おなかが大きくなるように息をすって、声を出します。

では、みんなでやってみましょう。

次に、声の出口を大きくします。音楽を聴くスピーカーは、大きな音を出すためには、大きなスピーカーが必要です。みなさんの声のスピーカーは、口です。普段、隣の人とお話するときには、小さな口、小さなスピーカーでいいのですが、学芸会では、それでは聞こえません。大きく息を吸って、口を大きくはっきりと開けて、声を出してみましょう。

最後は、今やってみた、たくさんの息を吸って、大きな口を開けて出す、はっきりとした大きな声に、思いを乗せて話します。これは、これから各学年で演じるお話の台本を読んで、自分が演じる人が今どんな思いでいるのかを考え、その思いを言葉に乗せてください。きっと、素敵な舞台になります。

このような声の出し方は、練習しないと、なかなかうまくいきません。明日から、あいさつをするとき、返事をするとき、教室で発表するときなど、息をたくさん吸って、大きな口で、声を出してみませんか。

がくげいかい



おなかをふくらませて たくさんいきをすって
こえをだそう



こえのでぐち くちをおおしくあけて
こえをだそう



ことば おも
言葉に思いをのせて